

横浜市立東本郷小学校 グランドデザイン 2026

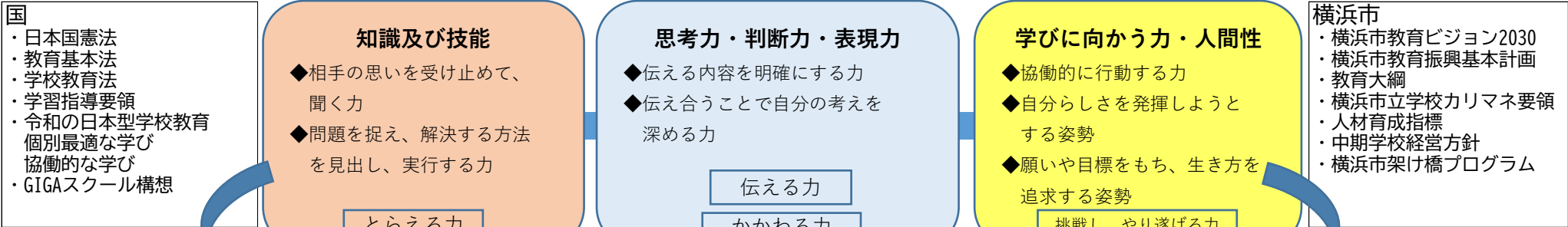
学校教育目標



人にやさしく ありがとうの心で がんばるがんばる最後まで 本気で取り組む ひがほんの子

<子どもたちが自らの可能性を最大限に開花させ、未来を創造的に生きていくための基盤を育む東本郷小学校>

「学校教育目標」で目指す力を「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の三つの柱で整理



「子ども一人ひとりの成長」を最優先に、その子らしさを尊重した教育活動を創意工夫する。
未来を目指す学校にふさわしい教育活動が実践されている「幸せな学びの場」になるための授業改善とカリキュラム・マネジメント



めあての立て方を学び、
ふりかえりができる場を保障しよう！

①授業や学習の中で「自分で決める」「選ぶ」
経験を準備して学ぶ意義を見いださせる。
②多様な経験を通して視野や想像力を広げ、
考えや思いを自分なりの言葉で表現できる
場面や環境をつくる。
③授業の枠にとらわれず、「やってみたい」
「もっと知りたい」という子どもたちの日常に
繋がるテーマを設定し、探求的な学びを促す。
④知識・技能の習得で終わらせず、理解してい
ること、できるようになったことを活用し、
自分ごととして問題解決できるようにする。

小さな「できた」を積み重ねながら
「自分づくり」に向かう姿を応援しよう！

①振り返りの場面では、成果だけではなく、
「ここまですきた」「ここが変わった」と
過程や挑戦したことを言語化し、小さな
成功体験の積み重ねを認め合い、仲間の
成長に関わっていく。
②他者と協働して粘り強く考え、多様な意
見を交わしながら、最善を求めて課題の
解決に向かう。
③基本的な生活習慣やメタ認知する力をつけ
自らの行動に責任をもてるようにする。
④様々な情報を活用・選択できるようにする。

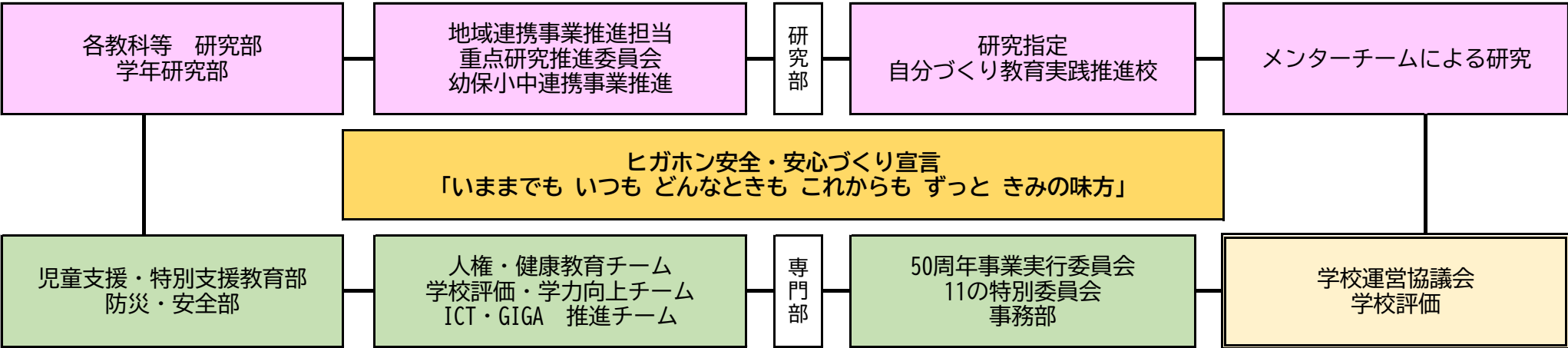
心でつなごう ヒガホンのバトン
～誓い新たに結ぶとき！～

①年間を通して創立50周年記念行事に臨み、
他者に感謝する学校風土を築く。
②生活科や総合の実践では、地域課題解決に
貢献する活動を通して、子どもたちの社会
参画意識を高める。
③自らづくり手となって児童会や学級活動、
学校行事の実践に向かい、自己発揮、認め
合いの喜びを味わう。
④子どもたちの成長を学校運営協議会委員や
学びのサポーター、保護者と共有する。

< 2027年度までに実現を目指す 東本郷小学校の子どもたちの姿（中期学校経営方針より） >

○課題解決のために主体的に学び、互いの考えをつなぐ探究的な学びを通じて、様々な変化に対応する問題解決能力や創造力が高まっていることを実感している。
○相手の立場を理解したり、共感に基づいたコミュニケーションを図ったりする等、協働して目標を達成する力が高まっていることを実感している。

創意と活力に満ちた学校運営を推進し、教職員全員で子どもたちを育てていく東本郷小学校の組織



教職員のキャリアステージに応じた校内研修や校外での研修の実施を進め、学校運営に関わる資質・能力の向上を図る。また、持続可能な学校運営と質の高い学びの実現に向けてカリキュラム・マネジメントを推進するとともに、日課表の工夫改善を進める。職員室では、子どもたちのことを語り合い、環境づくり等の改善につなげる。